

平成26年度第1回「東山の未来」区民会議

日時 平成26年11月4日(火)
14時～
場所 東山区役所3階大会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 報告事項

(1) 平成26年度の取組について

- ① 今年度新規・充実事業について p 1
- ② 東山区まちづくり支援事業について p 4
- ③ まちづくりカフェ@東山について p 8
- ④ 区政の広報に関する取組について p 9
- ⑤ 防災関連の取組について p 10

(2) 平成27年度東山区区民提案・共汗型まちづくり支援事業について p 12

4 そ の 他

5 閉 会

報告事項1 (1) 今年度新規・充実事業について

1 魅力再発見！歩いて楽しむ東山【新規】

(1) 東山区・各学区の歴史、地名の由来等、地域の歴史の資料作成、地元の歴史に詳しい方への聞き取り

(2) 地域資源である区内の地蔵・地蔵盆、こま犬、地理・歴史等に関する講演及びまち歩きの実施（講師・ナビゲーター：鷲頭区長）

6月 8日（日） こま犬に関するまち歩き（まちづくりカフェ@東山のチームイベントとして実施）

6月12日（木） 東山区の地理・歴史に関する講演（今熊野学区）

6月29日（日） 東山の川と橋の歴史に関する講演（貞教学区）

7月10日（木） 地蔵・地蔵盆に関する講演（今熊野学区）

7月16日（水） 地蔵・地蔵盆に関する講演・まち歩き（大学コンソーシアム所属の留学生を対象に実施）

7月26日（土） こま犬に関する講演（栗田学区）

7月28日（月） 地蔵・地蔵盆に関する講演（弥栄学区）

8月 3日（日） 地蔵・地蔵盆に関する講演（地域女性会）

8月20日（水） 地蔵・地蔵盆に関する講演（栗田学区）

9月27日（土） 地蔵・地蔵盆に関する講演・まち歩き（まちづくりカフェ@東山のチームイベントとして実施）



元今熊野小学校での講演



こま犬まちあるき
（八坂神社）



地藏まち歩き（清水寺）

(3) 地蔵・地蔵盆に関する小冊子の作成（年度内に作成予定）

冊子イメージは別紙のとおり。

2 ひがしやまハピネス推進事業【充実】

「子育てしやすいまち・東山」推進の一環として、東山開晴館及び東山泉小中学校と協力し、「東山区教育フォーラム」を開催予定。実施内容は別紙広報資料のとおり。

3 つながる防災コミュニティの実現【充実】

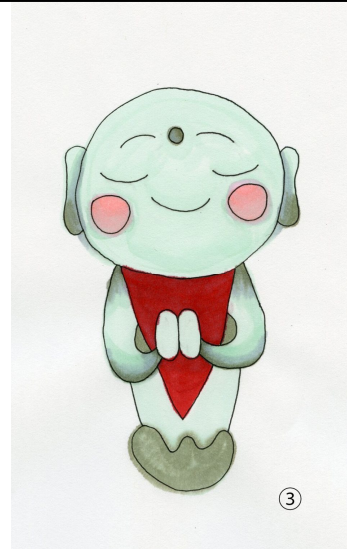
- ・ 区民ふれあいひろば（5月）、京都サンガF.C.区民デー（10月）等で学生と連携した防災啓発ブースの出展
- ・ 東山区防災研修会（8月）の開催
- ・ 区 Facebook ページによる災害情報の発信（4月～）



サンガ区民デー

お地蔵さんの物語

～お地蔵さんと
地蔵盆のお話～



京都では多くのところで毎年夏休みの
終わり頃に地蔵盆がありますが、皆さん、
お地蔵さんや地蔵盆のこと知っています
か？

これからお地蔵さんや地蔵盆のことを
皆さんにお話しします。よろしくね。

お地蔵さんの姿

お地蔵さんは、多くの場合次のよ
うな姿をしています。

- 地味な「僧侶の姿」
- 右手に持っている「錫杖」は環
のついた杖で魔除けの道具
- 左手に持っている「宝珠」は宝
を生み出す珠で病苦を取り除き願
いを叶える
- 「赤いよだれかけ」は日本独
特！



お地蔵さんは、多くの場合、右手に
「環（かん）のついた杖」、左手に「宝
を生み出す珠（たま）」を持って、「赤
いよだれかけ」を付けています。

平成26年10月31日

**「子育てしやすいまち・東山」
を目指して!**

東山区役所
〔担当 地域力推進室〕
〔Tel 561-9105〕
東山開晴館
〔Tel 533-8811〕
東山泉小中学校
〔Tel 532-0355〕

～東山での「学び」を共に考える～
「東山区教育フォーラム」の開催について

今年4月に東山泉小中学校が開校し、東山区では小中一貫校が東山開晴館と東山泉小中学校の2校となりました。

この度、東山開晴館と東山泉小中学校及び東山区役所が協力し、区民の皆様と共に子どもたちを育てていくために、これからの「教育のあり方」や、「東山の子育て」について考える「東山教育フォーラム」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1 日時

平成26年11月21日（金） 午後6時30分～8時30分

2 会場

東山区総合庁舎（東山区役所） 3階大会議室

3 内容（プログラム）

(1) 講演

- ・ テーマ 「支えあう子どもたちに学ぶ」～東日本大震災を通して教育を考える～
- ・ 講師 文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 長田徹氏

講師プロフィール

石巻、仙台両市内の中学校教諭などを経て、仙台市教育委員会学校教育部教育指導課主事、同確かな学力育成室指導主事として学力向上、キャリア教育、学校支援地域本部を担当。2011年5月、文部科学省生涯学習政策局社会教育課地域・学校連携推進室連携支援係長に就任。13年4月から文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、同児童生徒課生徒指導調査官、国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官、同研究所教育課程研究センター教育課程調査官として、キャリア教育、中学・高校の特別活動を担当している。東北大学との教育研究で2008年に小柴昌俊科学賞を受賞。

(2) パネルディスカッション

- ・ テーマ 東山を担っていく子どもたちを育てるために
- ・ パネリスト
文部科学省初等中等教育局 調査官 長田 徹 氏
東山泉小中学校 校長 村岡 徹
京都市東山区長 鷺頭 雅浩
・ コーディネーター
東山開晴館 校長 初田 幸隆

4 定員

150人（事前申込不要・参加費無料）

5 主催

東山開晴館保幼小中連絡協議会，東山泉保幼小中連絡協議会，東山区役所

6 後援

京都市教育委員会

報告事項 1 (2) 東山区まちづくり支援事業について



1 課題解決型事業

	事業名	団体名	事業概要
1	六原学区における空き家活用啓発事業	六原学区自治連合会	学区内の建物が適切に維持管理され、空き家が放置されない環境をつくることを目的に、空き家所有者に対する調査及び空き家の課題や活用に関する啓発活動を行う。 ・六原フェスタにおける啓発パネルの展示及び無料相談会(10/26)
2	東山「本とまち」プロジェクト	東山・図書館チーム	「本とまち」をキーワードとして、世代を超えたネットワークを構築することを目的に、東山図書館など区内各所でテーマ展示やビブリオバトル(参加者がそれぞれ面白いと思う本を紹介し、観戦者による投票数を競うブックイベント)などを実施し、本や読書を通じて多くの人が交流できる機会を区内で展開する。 ・東山図書館でのテーマ展示(毎月更新) ・京女図書基地・東山出張所開催(6/26) ・太閤まつりにおけるポスター展示(9/13~15) ・全国学生ビブリオバトル予選会開催(10/19)
3	豊かな自然や歴史を堪能できる散策コースの創出	白川を創る会	白川をはじめとして魅力的な観光資源を有する地域の魅力を住民が再認識するとともに、地域外へ発信していくことを目的に、自然と歴史を堪能できる散策コースづくり及び散策イベント等を行う。 ・白川あかり茶の湯めぐり開催(9/20) ・秋の白川清掃実施(10/4)
4	赤ちゃんクラブ事業	学校法人泉涌寺学園泉山幼稚園	東山区南部地域を中心に、子育ての楽しさを実感してもらうこと、子育て中の親の仲間作りを支援することを目的に、産後ボディケア、親子ヨガ教室を実施するほか、子育てに係る講演会を開催する。
5	高齢者の見守り相談と居場所づくり	三条まちづくり協議会	三条鴨東地域の高齢者を地域ぐるみで見守る仕組み作りをすることを目的に、福祉分野の関係機関とも連携し、高齢者が外出するきっかけ作りとなる多彩なイベント等を企画・実施する。 ・見守り・相談活動(2か月に1回程度) ・認知症に関する講演会(9/26)

六原学区における空き家活用啓発事業
パネル展示（10/26）



東山「本とまち」プロジェクト
全国学生ビブリオバトル予選会（10/19）



豊かな自然や歴史を堪能できる散策コースの創出
白川あかり茶の湯めぐり（9/20）



豊かな自然や歴史を堪能できる散策コースの創出
秋の白川清掃（10/4）



高齢者の見守り相談と居場所づくり
認知症講演会（9/26）



2 自由提案型事業

	事業名	団体名	事業概要
1	スマイルミュージックフェスティバル事業	特定非営利活動法人 音の風	出演者も来場者も共に音楽を楽しむことで、障害のある方の音楽活動の場を広げることを目的に、東山区内の障害のある方を中心とした音楽事業である「スマイルミュージックフェスティバル」等のイベントを開催する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東山区民ふれあいひろば出演 (5/25) ・ 貞教福祉まつりに出演 (11/1)
2	東山区発の、ダンスによる子ども育成を通じた地域力創造プログラム 2014	NPO法人 ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク	ダンスを通じて心身ともに健康な「生きる力」を蓄えた子どもたちを育成することを目的に、区内の子どもを対象に、ダンスアーティストや音楽家を招き、ワークショップ及び公演等を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市のイベント（やんちゃフェスタ）出演 (8/2) ・ 三条まちづくりフェスタに出演 (11/2)
3	京都東山南部・太閤祭り	東山南部地域活性化委員会	東山南部地域の活性化を目的に、豊国神社でのお茶席や周辺道路でのアートパフォーマンス等のイベントを実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 太閤まつり開催 (9/13～15)
4	宮川町夏まつり	宮川町地域振興会	市の無形文化遺産にも登録された「花街の文化」の魅力を発信することを目的に、綾傘鉾の巡行、芸妓・舞妓によるもてなしと舞踊の披露（宮川町ビアガーデン）等のイベントを実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宮川町夏祭り開催（7～8月）
5	東山広報プロジェクト	東山 アーティスト・プレイスメント・サービス実行委員会	東山区の活性化を目的に、8月7日～10日に開催される六道まいりと同時期に開催される周辺地域のイベントを広報する。また、期間中に芸術家による光のワークショップを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のイベント広報のためのうちわ作成 ・ 光のワークショップ「アイス大作戦 ～30秒で手に入れろ！～」開催 (8/8, 10)
6	天才アートミュージアム・新道アトリエの活用拡大事業	特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構	障害のある人の絵画作品の研究・紹介等を通じて障害のある人とない人の交流や区民への啓発を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品画像のデータベース構築のための高画質カメラによる作品撮影作業に着手 (10月～)

スマイルミュージックフェスティバル事業
東山区民ふれあいひろばステージ（5/25）



東山区発の、ダンスによる子ども育成を通じた
地域力創造プログラム2014
学童夏祭りでの発表（8/2）



撮影：草本利枝

京都東山南部・太閤祭り
今様（9/14）



宮川町夏まつり
舞踊ステージ（8/1～15）



東山広報プロジェクト
地域のイベント広報のためのうちわ作成



天才アートミュージアム・新道アトリエの活用拡大事業
作品画像のデータベース構築のための作品撮影作業



まちづくりカフェ@東山

平成26年度のまちづくりカフェ@東山は、企画的なイベント中心の「交流会」と、チームでの話し合いを行う「まちカフェチームミーティング」を開催しています！

第1回交流会 (4月23日)

26年度最初の交流会は、「東山で『つながる』。」をテーマに、今年度活動するチーム作りを行いました。
60人以上の方にご参加いただき、大盛況の第1回目でした！



第2回交流会 (6月18日)

第2回交流会は、まちカフェメンバーと、東山区内を拠点にまちづくり活動されている団体の大交流会！！
まちカフェのチームとのコラボ企画を検討してもらいました。



第3回交流会 (9月17日)

第3回交流会は、宮川町で芸舞妓の着付け師をされている堀切修嗣（ほりきりしゅうじ）さんをゲストにお招きし、花街の文化やお仕事についてご講演いただきました。



まちカフェチームミーティング (5月21日, 7月30日)

今年度から実施しているまちカフェチームミーティング。事務局が企画・司会・進行する交流会とは違い、まちカフェの各チームが自由に時間を使っていたけます！
また、複数のチームが一堂に会するので、チームの枠を越えた交流の場にもなっています。



カップリングイベント
「東山♡愛♡空間」



東山 ゆかたでそぞろ歩き

今年度のチーム活動



宮川町の元芸妓さんに聞く
「おもてなしの姿と
花街の礼儀作法を学ぶ」



国際交流イベント



東山図書館への展示

報告事項 1 (4) 区政の広報に関する取組について

「東山の未来」区民会議での委員の皆様のご意見を踏まえ、以下の取組を開始・推進しています。

1 区公式フェイスブックページの開設・運用 **NEW!**

- ・ 開設日：平成26年4月1日
- ・ 区内で行われる催しの区内外の方への周知、及び東山区の魅力の発信を目的に、区が主催する事業にとどまらない、東山区内の催しや出来事に関する情報をリアルタイムに発信



ホームページやフェイスブックでも区の情報発信を

2 大学への市民しんぶん区版及びダイジェスト版の配架，学生レポーターの起用 **NEW!**

- ・ 京都華頂大学に区版及びダイジェスト版を配架（5月～）
- ・ 学生レポーター（京都華頂大学学生）による区版記事作成（10月）



学生にどのように区の情報伝えているのか

3 東山を紹介する動画を作成し、来訪者向けホームページ内で公開（名称：動画で楽しむ東山） **NEW!**

- ・ 公開開始日：平成26年10月28日
- ・ 京都市立日吉ヶ丘高等学校E S S部（英語研究部）と連携し、英語版・日本語版の動画を制作。
- ・ 日吉ヶ丘高校の近くにある大本山東福寺をメインに、高校生の目線で区内のおすすめスポットを紹介。



区ホームページに学生や若い人が見るようなページができれば

その他

- ・ 昨年に引き続き、来訪者向けホームページ内で第2回東山フォトコンテストを開催（本日から応募受付）

防災関連の取組について ～土砂災害警戒区域の指定～

今年8月に広島市北部の安佐北、安佐南両区で発生した土砂災害を受け、土砂災害警戒区域を指定することについて規定した「土砂災害防止法（土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律）」の改正作業が進められています。

京都府が行った基礎調査の結果では、東山区においても8学区で計63箇所（土石流10箇所、急傾斜地53箇所）の土砂災害（特別）警戒区域の指定が必要となっています。

区民の皆さまに危険な場所を認識いただき、安全に避難行動を取っていただけるよう今後、京都府と連携し、警戒区域の指定及び避難体制の構築を行います。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

1 土砂災害警戒区域とは

土砂災害警戒区域には、特別警戒区域と警戒区域があり、京都府知事が指定します。指定をされた後には、区域内において災害情報の伝達や避難等に関する警戒避難体制の整備が必要となります。

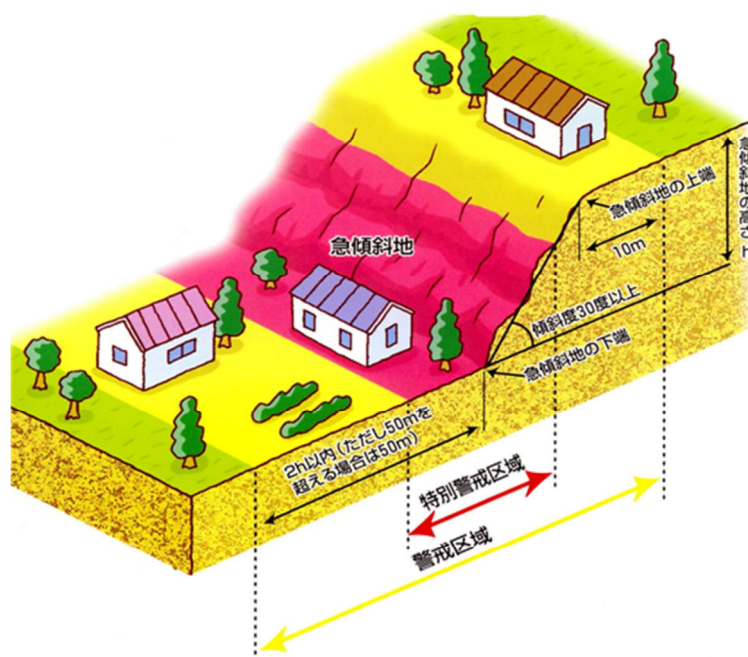
また、特別警戒区域に指定をされた区域内については、建築物の構造や一定の開発行為の制限等の規制がされます。

(1) 特別警戒区域

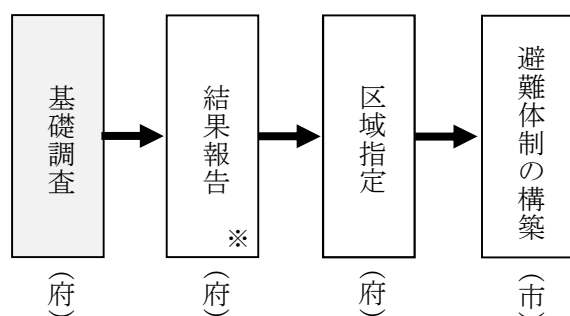
土地災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域

(2) 警戒区域

土砂災害が発生した場合、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域



2 警戒区域指定の流れ



※ 京都府が対象となる学区ごとに住民説明会を実施する予定です。

3 自主防災会への説明について

今後、対象となる学区ごとに京都府が開催する住民説明会に先立ち、自主防災会長連絡会で、京都府が土砂災害防止法の概要や区域指定に向けた流れを説明する予定をしております。

皆さまの中で、参加を希望される方がおられましたら、事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

第3回自主防災会長連絡会

日 時 平成26年12月5日（金）午後6時30分から

場 所 東山区役所 地下1階 会議室1

事務局 東山消防署警防課 Tel 541-0191

東山区役所地域力推進室 Tel 561-9105

4 参考

京都府が実施した基礎調査の結果、警戒区域の指定を行う必要がある学区は、栗田学区、弥栄学区、六原学区、清水学区、修道学区、一橋学区、月輪学区、今熊野学区の8学区です。（有济学区、新道学区、貞教学区には指定区域はありません。）

「安心安全のまち東山」ネットワーク会議の設立について

平成26年7月31日に京都市と京都府警察は「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」を進める協定を締結しました。

この協定をしっかりと実施するため平成26年10月9日（木）に東山区役所、東山消防署、東山警察署の3者で「安心安全のまち東山」ネットワーク会議を設立するとともに、広く区民の方々にお知りいただくため、パレードを実施しました。

区民の皆様と3者が共に手を携え、「高齢者が安心して暮らせるまち東山」、「児童・生徒・学生が伸び伸びと学べるまち東山」、「地域みんなで子どもを育むまち東山」、「災害に強いまち東山」、そして「安心安全のまち東山」を実現するため、東山区の抱える固有の課題に応じた取組を推進します。



ネットワーク設立会議



パレード

来る11月12日には、午後2時から区役所3階大会議室において、民生児童委員等、高齢者の支援に身近に取り組んでいる関係者を集めて、高齢者を取り巻く課題を研修し、その後、それを踏まえた具体的な取組を進めます。

安心安全の東山目指す

区、警察、消防でネットワーク会議設立

住民ら訴えパレード

京都市と京都府警が治安向上を目指して7月に締結した協定に基づき、東山区と東山署、東山消防署が9日、「安心安全のまち東山」ネットワーク会議を設立した。同区役所で開かれた初会合では高齢者支援などを掲げた共同宣言を採択。住民らが防犯を呼び掛けながら



「高齢者が安心して暮らせるまち」を呼び掛けながら祇園地域をパレードする住民ら(京都市東山区)

同会議には東山区の意見を交わした。水野 誠東山署長は「関係機関や地域団体が力を合わせ、まずは高齢者支援に取り組みたい」と話した。会議終了後のパレードには、区内の自治連合会や防犯・防災ボランティア、民生児童委員ら約120人が参加し、市消防音楽隊の演奏に合わせ祇園地域をにぎやかに歩いた。

(片村有宏)

1 共汗型事業

(1) 東山区の魅力発信

事業名	事業概要	平成26年度の取組
東山区基本計画の推進	京都市「東山の未来」区民会議の運営，中期推進プログラムの策定	京都市「東山の未来」区民会議の開催（11/4。年度内に第2回会議を開催予定）
区政情報の発信	区来訪者向けホームページ「歩いて楽しむ東山」やFacebook, Twitter等による情報発信	区内大学への市民しんぶん東山区版の配架（5月～） 区Facebookページの運用開始（4月～）
魅力再発見！歩いて楽しむ東山	東山の歴史や文化，産業などの魅力を体験できるまち歩きコースの開発，東山の魅力を発信する冊子等の作成等により，東山区のさらなる魅力の掘り起し・発信を行う。	こま六や地蔵，東山の地理や歴史などをテーマに，区内の隠れた名所を巡るまち歩きツアー（6月，7月，9月）及び地域での講演（6月，7月，8月）の実施 「京都をつなぐ無形文化遺産」の第3号に選定された「京の地蔵盆」にちなみ，「お地蔵さんと地蔵盆」を紹介する冊子の作成（年度内に発行予定）



京都市「東山の未来」区民会議



大学への区版の配架



地蔵まちあるき



地域での講演

(2) 地域の絆の強化

事業名	事業概要	平成26年度の取組
区民ふれあい事業	東山区の各種団体や行政機関が協力し，区民の区に対する愛着心の高揚を図り，区民相互の交流とふれあいを深めるため，ふれあいはろば等の事業を実施する。	ふれあいひろば（5月），文化財鑑賞会（10月），ふれあい作品展（11月），ふれあいこどものまち（2月に実施予定）の4事業を実施
つながる防災コミュニケーションの実現	防災訓練，防災研修会，防災をキーワードにしたまち歩きや，地域連携による防災企画などを通し，防災活動から地域・世代・知識・情報をつなげる。	区民ふれあいひろば，京都サングF.C.区民デー（10月）等で学生と連携した防災啓発ブースの出し展 東山区防災研修会の開催（8/4）
「安心安全のまち東山」の推進 平成27年度新規事業	区民，警察，消防，区役所が一体となり，高齢者や子どもの安全，防災など「安心安全の東山」の実現に取り組む。	※「安心安全のまち東山」ネットワーク会議を設立（10/9）。同日区民の皆様への周知のため，パレードを実施。



ふれあいひろば



こどものまち



安心安全パレード



防災研修会

(3) 人づくりと地域の活性化

事業名	事業概要	平成26年度の取組
まちづくりカフェ@東山の運営	東山区のまちづくりに関心のある方々が集い，自主的なまちづくり活動を行うための交流や情報発信を行う。	交流会を3回，チームミーティングを2回開催。今後，年度末までに交流会を2回，チームミーティングを1回程度開催予定。
ひがしやまハビネス推進事業	東山開晴館及び東山泉小中学校をはじめとする区内の子育て・教育機関等と連携し，「子育てしやすいまち『東山』」を推進する。	こども育みサポーター，小中一貫校等と連携・協力し，「東山区教育フォーラム」を開催予定（11/21）



まちづくりカフェ@東山

教育フォーラム

2 区民提案型事業

プロジェクト型事業

- 1 高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進に関するプロジェクト**

高齢者の知恵や経験・技能を生かし、地域の方との交流を深めることができる仕組みや環境を作ることで、高齢者の生きがいのある生活づくりを支援し、引きこもりの防止や介護予防につなげるとともに、世代間交流や地域の活性化を図ることを目的とする。

 - ・ 家庭菜園として活用できる空地等を借り受け、特に男性高齢者が参加しやすい野菜づくりを通じて他の高齢者や地域の方と交流する「Urgric（アーグリック：Urban agricultural communityを略した造語）」事業（仮称）を実施する。
 - ・ 高齢者の知識や経験を就労や社会参加に生かすための仕組みとして、Urgricを発展させ、高齢者と地域を結ぶジョブ・コンソーシアム（東山区基本計画では「東山シニアお助け隊」（仮称）と称している。）の創設に向けた検討を行う。
- 2 ユニバーサルツーリズムに関するプロジェクト**

「おもてなし学校」等のユニバーサルツーリズムの取組を更に推進し、東山区全体に広く「おもてなし」の雰囲気醸成することで、東山にお越しになられる全ての観光客に「もう一度、京都・東山に来たい！」と感じていただける「区民ぐるみのおもてなしのまち・東山」の実現を目指す。

そのために、「東山おもてなし学校」をはじめ、地域、大学と行政とが連携した、観光客に対する心のバリアフリーの取組を推進する。
- 3 手しごと職人に関するプロジェクト**

「手しごと職人のまち東山再発見プロジェクト」のこれまでの成果を踏まえ、更に今後の手しごと産業が活性化するように発展的に取組みを行う。

 - ・ 職人の現状を多くの方々に知ってもらうため、実際に職人の工房を訪ね、手しごとを見学するツアーを開催する。
 - ・ 後継者不足などの課題を抱える職人の現状を多くの方々に知ってもらうため、職人の未来について考えるサミットやイベントを開催する。開催にあたっては、参加者が職人の手作業を実際に見学したり、自ら手仕事を体験できる内容を盛り込むなど、京都造形芸術大学と共催で、より魅力ある内容を検討していく。
 - ・ 職人同士の情報共有を図るとともに、手づくりの品を求めている方々のために、簡単に簡単に素材別・技法別等で検索できる「職人データベース」を運営し、幅広く職人の情報を発信する。

課題解決型事業・自由提案型事業

課題解決型事業

東山区が抱える課題の解決に資する事業

※ 具体的な枠組みについては、今後検討

- ・ 今年度は、「区基本計画に定める20の重点取組項目の推進に資する事業」
- ・ 特定の分野や項目に着目した枠組みも検討

※ 平成26年度は、事業費の3/4を限度に助成（助成限度額は50万円）



自由提案型事業

地域の魅力を高める事業又は地域の活性化につながる事業

※ 平成26年度は、事業費の1/2を限度に助成（助成限度額は50万円）

